



地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例

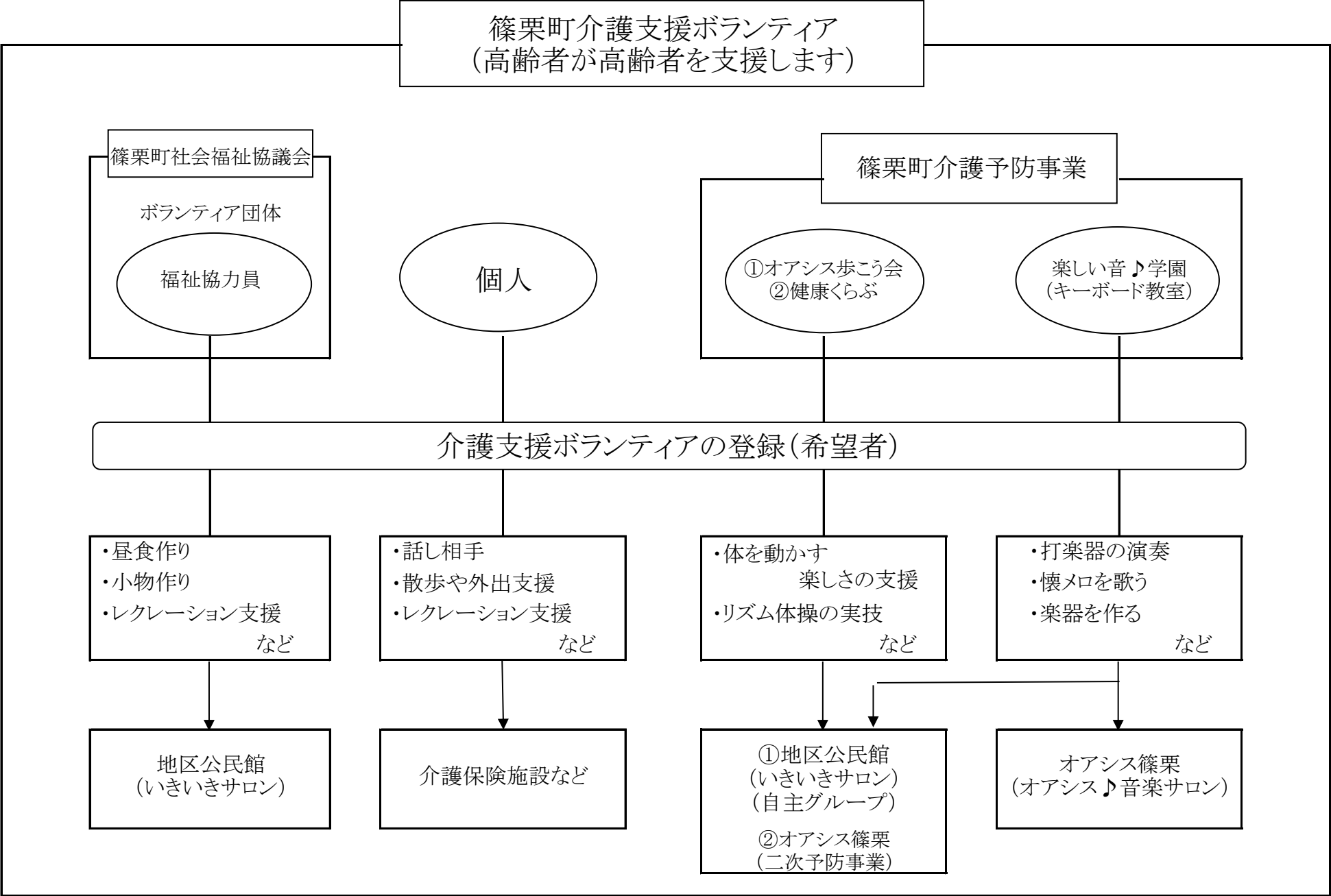
① 区町村名	篠栗町
② 人口（※１）	31,607人 平成25年6月1日現在 ()
③ 高齢化率（※１） (65歳以上、75歳以上それぞれについて記載)	65歳以上 19.9% () 75歳以上 8.9% ()
④ 取組の概要	地区公民館で実施している高齢者を対象とした行事でのレクリエーションや体操の指導、食事作り等、また、町内の福祉施設で散歩・外出・施設内移動の補助、話し相手等のボランティア活動を行う。 あらかじめ登録して施設等においてボランティア活動を行ったとき、１日１時間の活動を100ポイント付与し、１日200ポイントまでを上限とし、100ポイントを100円に換算して交付金を交付する。年間上限額は5,000円とする。
⑤ 取組の特徴	ボランティア活動の受け入れ施設が多く当該制度に協力的であり、登録者も社会参加をすることで生きがいを感じている。 24年度の80歳以上の活動数は、11人で内92歳１人。22年度からの継続者８割が活動中である。
⑥ 開始年度	平成22年4月1日
⑦ 取組のこれまでの経緯	平成22年度介護支援ボランティア制度を立ち上げる。 平成23年度ボランティア受け入れ施設等の充実。 平成24年度ボランティア登録者を増やすため、ホームページや広報で周知する。
⑧ 主な利用者と人数	登録者数：22年度（126人） 23年度（120人） 24年度（136人）
⑨ 取組の実施主体及び関連する団体・組織	篠栗町
⑩ 市区町村の関与（支援等）（※２）	篠栗町 25年度予算 666,500円 24年度実績 575,524円
⑪ 国・都道府県の関与（支援等）（※３）	地域支援事業交付金
⑫ 取組の課題	新規登録者を増やすこと。
⑬ 今後の取組予定	福祉施設からボランティアの受け入れ依頼がありますが、福祉施設で活動できるボランティアが少ないのが現状です。そこで社会福祉協議会と連携を図りながら、傾聴ボランティア育成のための講座開催の充実。 24年度傾聴ボランティア講座実施済。25年度当該開催予定あり。
⑭ その他	
⑮ 担当部署及び連絡先	篠栗町 健康課 高齢者支援係 電話 092-947-8888 (オアシス篠栗)

※１ 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※２ 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※３ 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。







篠栗町介護支援ボランティア制度導入から現在までの状況について
(平成 24 年 6 月 11 日作成)

- 東京都稲城市は、この制度を平成 19 年 9 月から実施し、その記事が福祉新聞に掲載された。その記事を見た当町ボランティア代表の方から、このような制度があればうれしいとの声上がる。
- 町議会議員が、九州初でこの制度を導入している佐賀県唐津市を視察
- 議会質問により、町担当者が唐津市を視察
1 年間の準備期間を設けて、平成 22 年 4 月、この制度を創設（福岡県内初）

1. 創設前の準備

- この制度を創設した場合、篠栗町内での施設のボランティア受入れがあるか否か、また、現在ボランティアを受け入れているかをアンケート調査。
- 現在活動中のボランティア組織（無償ボランティア）と別組織を創設するのではなく、現在のボランティア制度を基盤に、65 歳以上の方がこのボランティア制度に登録する仕組みとする。
- ボランティア受入れ施設に、事前説明会を実施
 - ・施設における受入れ態勢の整備
(施設担当者の確認・個人情報の保護・感染予防など)
 - ・ポイントの押印について
(施設が所有している印を施設側で押印してもらう)

ボランティア活動を 12 月末で締め、その活動に応じた換金を翌年 3 月末までに行う。また、活動の次年度繰越しはしない。

期 間	登録者	換金申出者	換金額
平成 22 年 4 月 1 日から 12 月末まで	116 人	94 人	122,500 円
平成 23 年 1 月 1 日から 12 月末まで	122 人	103 人	247,400 円
平成 24 年 1 月 1 日から 5 月末まで	116 人		

2. 当町の特徴（＝篠栗方式循環型介護予防事業）

当町で実施する介護予防事業参加者（運動教室・音楽教室）が、その楽しさを地域や教室等で発揮（活動）することもボランティア活動として、ポイントを付与する。





3. 問題点及び課題

- 現在ボランティア活動中の方のうち 65 歳以上の方に登録を勧めたので、初めてボランティアをする方の登録が少ない。
広報誌や町 HP にて広報活動をしているが、地域に出向いての広報活動が必要ではないか。
- ボランティア活動する方の高齢化の進展
活動する方が増えないため、高齢化傾向となる。
- 同じボランティア活動をしていても、65 歳以上の方のみポイントを押印しているので、65 歳未満の方には 65 歳になるまで登録を待ってもらう。
(創設当初から納得し理解を得ている。)
- 買い物支援を希望して介護保険を申請する方もあるが、この制度の活動内容には、買い物支援は含まれていない。
「買い物支援」を含めた活動内容を検討する必要があるのではないか。





介護支援ボランティア制度の登録方法

1. ボランティア活動を希望する者は、国保健康課（オアシス篠栗）にボランティア登録申請をし、国保健康課は、ボランティアカードを発行する。
2. 施設での活動を希望する者で施設での活動未経験者は、できるだけ社会福祉協議会が開催するボランティア講座を受講する。
また、施設での活動未経験者は、ボランティア受入れ施設において必ず実習を受ける。実習における受入れ施設との調整は、社会福祉協議会（ボランティアセンター）が行う。

実習内容：受入れ施設の見学

ボランティアの心得

ボランティア活動の体験 等

実習時間：受入れ可能な時間帯で、概ね 1 日 2 時間程度

※実習中は、ポイントを押印しない。

3. 受入れ施設等は、活動状況に応じてポイントを押印する。
1 時間 ： 1 ポイント
2 時間以上： 2 ポイント
1 日 ： 2 ポイントまで
4. 活動中の事故に備えて、町の負担で保険（福祉サービス総合保障）に加入する。





「介護支援ボランティア制度」実施に向けての経過報告

- 20年6月定例議会
1議員から「介護支援ボランティア制度」の質問があり、町は実施の方向で検討
- 20年10月
粕屋郡新宮町とともに、九州で1番に実施している唐津市を視察
- 21年3月
22年度から実施予定を福岡県介護保険広域連合に報告
- 21年5月
ボランティア連絡協議会及び福祉協力員会議において、当該制度の説明
- 21年9月1日～9月30日
町内介護保険施設等に、ボランティア受入状況等のアンケートを実施
- 21年10月1日～10月30日
パブリックコメントとして、町ホームページに当該制度について掲載
- 21年11月17日
福祉協力員会議において、町内介護保険施設等でのボランティア受入状況の説明
- 21年11月19日
「介護支援ボランティア制度実施要綱」を法令審査委員会に諮問
- 21年11月25日
当該制度実施に向けて、社会福祉協議会との打合わせ
- 21年12月7日
福祉協力員全体集会において、当該制度の説明
- 21年12月14日
文教厚生常任委員会において、当該制度の報告
- 22年1月20日
ボランティア連絡協議会において登録申請書及び個人カードを配布
- 22年3月8日
福祉協力員代表者会議において、登録申請書及び個人カードの配布
- 22年3月23日・25日
音楽教室（シニア楽しい音♪学園）生に登録申請書及び個人カードの配布
- 22年3月26日
町内のボランティア受入施設に当該制度の説明
社会福祉協議会、他10施設の参加あり
- 22年4月1日
町ホームページに、当該制度について掲載
- 22年5月1日
町広報誌に、当該制度について掲載
- 22年6月
一般高齢者（健康くらぶ参加者）に当該制度を説明し、登録を促す
一般高齢者（オアシス歩こう会参加者）に当該制度を説明し、登録を促す





介護支援ボランティア登録状況

○施設登録：町内 13 施設中すべての施設が、ボランティア受入れ登録済み

○総人口及び介護支援ボランティア登録実人数

項 目	男 性	女 性	計
総人口	15,458 人	16,261 人	31,719 人
65 歳以上の人口 (高齢化率)	2,639 人 (17.1%)	3,579 人 (22.0%)	6,218 人 (19.6%)
ボランティア登録実人数	21 人	100 人	121 人

(平成 25 年 2 月 1 日現在)

○年代別ボランティア登録実人数

年 齢	人 数
65～69 歳	46 人
70～79 歳	67 人
80～89 歳	7 人
90～99 歳	1 人
合 計	121 人

○登録団体別ボランティア登録延人数

登 録 団 体	登録者（重複あり）
福祉協力員	69 人
健康くらぶ	4 人
オアシス歩こう会	10 人
楽しい音♪学園（キーボード教室）	17 人
その他ボランティア団体	48 人
合 計	148 人





様式第 3 号（第 4 条関係）

年 月 日

篠栗町長 様

篠栗町介護支援ボランティア登録申請書

私は、次のとおり篠栗町介護支援ボランティアとして登録を申請します。

住 所	〒 篠栗町大字
氏 名	
生年月日	
電 話	
活動内容	1 レクリエーション等の指導、参加支援 2 お茶出しや食堂内の配膳・下膳などの補助 3 喫茶などの運営補助 4 散歩、外出及び館内移動の補助 5 模擬店、会場設営、芸能披露等の行事の手伝い 6 話し相手 7 その他、洗濯物の整理など施設職員及び施設利用者・入所者と共に行う軽微な活動
登録施設	

※所属団体はどれですか？（複数回答可）

- ①福祉協力員 ②オアシス歩こう会 ③健康くらぶ
④音楽教室 ⑤その他 ア団体（ ）
イ個人

※ 注意 ボランティア登録は、篠栗町に住所を有する 65 歳以上の方に限ります。

